

# **中国産婦人科中堅医師勉強会イン日本**

## **第四回目中日産婦人科重症看護及び救急措置勉強交流会**

An innovative and integrated model for learning the essentials

産婦人科最前線の技術革新の交流及び重症の模擬訓練 JAPAN & CHINA

日本・中国

April.10<sup>th</sup>, 2020 to April.17<sup>th</sup>, 2020

2020年4月10日-4月17日

### **会議通知**

#### **会議目的:**

中国の双子政策の解禁により、これから中国の産婦人科の需要が一気に増えると想定するが、一方、産婦人科の重症者もたくさん増えるだろうと考えられる。医師がハイリスク、ハイプレッシャーの環境の中に如何に正確に緊急対応と取るかと同時に、部署内、部署間の協調もしなければ、ならない。今、殆どの中国病院は国内大都会の産婦人科を基準にする、そのうち一部は海外のノウハウを参照するが、全国共通の基準がいまだにない、訓練方法も様々である。

近年、中国は海外との産婦人科の学会交流会がますます増えてくる、さらに、海外での論文発表もたくさん増えてきた。しかし、中国に交流にやってくる有名な外国医師が依然少ないである。今回の交流会は中国の医師が外国の医師と交流し、海外の医療、学術の勉強を体験しながら、自分たちの見分を広げる。

中日両国の医学交流、医療界の革新に努力をしたいである。さらに、中国の医学教育、医療改革に尽力したいである

九州大学病院は世界各国の有名な病院と業務提携があり、何回も中国医師協会、病院聯合と交流、提携を行った。今回の交流会で、九州大学病院はとても重視し、経験豊富、知名度の高い教授医者を発遣し、中国の医師たちに、日本式の教育、模擬訓練を披露する。一方、中国の医師たちも日本の同業者の対応方法、思考パターンを理解し、日本との訓練、管理などの面での不足点を見つけ、自分達のやり方を革新する。中国の産婦人科の実力を向上し、世界との交流を促進する。世界の産婦人科に置いて、中国の地位を向上する。

#### **主催側紹介:**

##### **日本九州大学病院**

1879年に設立、九州大学医学部の附属大学医院である。病院の床数は1,275個、毎日が外来の患者数は平均2,500人になる。2016年に国により臨床研究の中核病院に認定された、以来積極的にがん治療、先端医療の充実と強化に邁進してきた。診療科について：産科、婦人科、小児科、外科、心臓血管外科、脳神経外科、小児外科、放射線科、麻酔科、循環器科、呼吸器科、心療内科、神経内科などを設置している。さらに、国際医療部、中央診療施設等を持っている。

**大会主席:**

**加藤聖子**

**九州大学病院産婦人科教授**

**九州大学大学院医学院研究院副所長**

専門分野

婦人科腫瘍学

日本産科婦人科学会専門医・指導医

日本婦人科腫瘍学会専門医

専門医

日本治療認定医機構准治療認定医

日本 h 治療認定機構暫定教育医

検診マソモダラフィー 読影認定医

**会議主旨:**

本交流会は継続的に中日の産婦人科の医師たちに最前線の先端技術及び重症救援看護

の模擬体験を提供する。動画、遠距離シミュレーション、模擬体験など多様化の手段

を用いて、授業を行う。また、実際の病気案件を上げ、全員が一緒に分析、意見交換

をし、中日医師間の相互交流勉強を促進する。

交流会の授業内容 (動画、PPT)、事例分析、臨床技能のシミュレーションを通じて、参加

者全員が緊急時の対応処理及び産婦人科の重症にあった時の処理の能力の向上を図る。特

に、今年の交流会に、主催側が最先端のシミュレーション設備を用いて、模擬訓練を行う

予定である。

会議後、参加者全員がより一層妊娠期の整理機能への理解が深めるだろう。また、如何にユニークな低侵襲処理法で重症妊婦さんを治療するのを勉強する。

### 今回のテーマ一覧:

- 産科出血、大量輸血及び胎盤異常
- 妊娠、出産期の心臓病気出産後の心筋症、急性心筋梗塞による死亡を含め
- 妊娠、出産期の肺動脈の高圧と構造性病気
- 妊娠、出産期の血栓塞栓性病気
- 妊娠、出産期の敗血症と糖尿病性ケトアシドーシス
- ARDS と妊娠、出産期の肺水腫
- 妊娠、出産期の子癇初期と高血圧
- 羊水塞栓処理
- ACLS 及び傷修復
- 妊娠、出産期の適応症及び介入性観測
- 産婦人科の部門管理
- ハイリスク重症救援ための多部署の連携管理
- エコスマートな病院作り

**出席者:**

産婦人科医師、産科家庭医師、婦人科研究員、産科研修医、レジデント、産科ナース、緊急救命室医師、医学院学生、助産師等

**論文及びスピーチに関する状況:**

1. 2020年3月1日まで論文をメールで提出:
2. 主催側が2020年3月15日までに論文の審査結果を公表する。選ばれた論文の発表者は大会でのスピーチの準備をしてもらう、また主催側と詳細の確認を行ってもらう。

**大会主催側:**

日本九州大学病院

2019.9.1

## **スケジュール:**

1 日	4 月 10 日, 2020	移動日本へ 受付 (8:00am-23:00pm)
2 日	4 月 11 日, 2020	中日産婦人科重症看護及び救急措置勉強交流会
3 日	4 月 12 日, 2020	中日産婦人科重症看護及び救急措置勉強交流会
4 日	4 月 13 日, 2020	中日産婦人科重症看護及び救急措置勉強交流会
5 日	4 月 14 日, 2020	午前授業説明  午後模擬体験 (シミュレーション室)  医院分組参观
6 日	4 月 15 日, 2020	午前授業説明  午後模擬体験 (シミュレーション室)
7 日	4 月 16 日, 2020	午前授業説明  午後模擬体験 (シミュレーション室)
8 日	4 月 17 日 , 2020	証書贈呈  帰国中国へ

**詳細日程は更新中.....**

## **中国語版募集詳述:**

中文招生详细:

### **\*会务安排:**

会议时间: 2020 年 4 月 10 日 至 4 月 17 日

报到时间: 2020 年 4 月 10 日 8:00am-23:00pm

会议地点及报到地点: 日本福冈

### **报名方式:**

1. 电话咨询热线: 135 8551 5698 葛老师 (8:00am-20:00pm)
2. 邮箱报名: [obgytraining@qq.com](mailto:obgytraining@qq.com) (以收到邮件回复为准)
3. 邮寄回执报名: 上海市宝山区陆翔路 1018 弄 1 号 1925 室 中日产科重症监护及急救  
处理研讨会会务组收
4. 所有学员需提前报名并支付会议费。因名额有限, 若有任何变动, 会议费用不予退还。

### **会议收费:**

- a) 会议注册费、医院培训费等各类费用, 详情见附件。
- b) 签证代理服务费 1500 元/人 (仅为服务费, 其他签证所涉及的费用自理。)
- c) 会议期间住宿交通费自理, 若需代为办理需提前与会务组预定。
- d) 会议期间住宿如需会务组安排, 需提前预定并支付全额房费。会议期间房间紧  
张, 请务必提前预定, 并以电子邮件答复及房费提前支付为准。

\* 海外会议特别注意事项: 海外会议流程复杂且时间长, 各项费用一经支付, 不论是否  
成行, 均不可退。